
令和5(2023)年度

事業計画

社会福祉法人めぐみ学園

日の出保育園

日の出保育園 経営方針

1 保育理念

豊かな可能性を内に秘めた子ども一人一人の人格を尊重し、それぞれの良さを認め、引き出し、伸ばすとともに、他を思いやる心やコミュニケーション力を育て、これからの社会をたくましく生き抜く基礎を培う。

2 保育方針

一生に一度のこの時期を日の出保育園で過ごせて良かったと語り継がれる保育園でありたい。そのため、保護者と保育者が一体となり、「安全・安心」と「安定」をキーワードに、最善の保育環境を整え、子どもにとって保育園が心の居場所となるようきめ細かな保育に努めたい。

- “安全・安心”とは ~ 保護者にとってあずけて安心、子どもにとって安らぎの気持ちで安心して園生活ができるよう、常に安全な保育環境を作り出す努力を続ける保育園であること
- “安定”とは ~ 保育者の視線が、子どもに注がれ、常に、質の高い保育を提供できる保育園であること

3 めざす姿

- 保育園 『笑顔いっぱい、元気いっぱい、友だちいっぱい』の保育園
『明日も〇〇先生に会いたいな』『子どもを預けて良かったな』と思わせる保育園
- 子ども【生き抜く力】
 - ・自分の考えを話せる子ども
 - ・友だちと仲よく遊べる子ども
 - ・最後までやりとげる子ども
- 保育者
 - ・笑顔で子ども、保護者に接する保育者
 - ・子ども一人一人の育ちに気づき、実践を重ねる保育者
 - ・前例踏襲に捉われず、知恵を出し合い工夫改善を続ける保育者
- 三つの姿とめあて

保育園 子ども	笑顔いっぱい	元気いっぱい	友だちいっぱい	保育者	保育指針 育ちの姿(10項目)
自分の考えを話せる子	話をしっかり聞こう	元気なあいさつと返事をしよう	気持ちをはっきり伝えよう	一往復半の仕掛け	思考力の芽生え 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
友達と仲よく遊べる子	工夫して遊ぼう	体を使って遊ぼう	みんなと遊ぼう	遊びづくりの黒子	健康な心と体 協働性 道徳・規律意識の芽生え 社会性との関わり
最後までやり遂げる子	できることをいっぱい増やそう	自分でやってみよう	みんなで作ってみよう	ほめの達人	自立心 数量・図形、文字等 自然との関わり・生命の尊重

信頼関係の構築

～重点達成のための4つの柱～

1) 子どもに寄り添う 言葉がけ

1つ目は、これまでも心がけてきている、一人一人が認められ、大切にされる言葉がけです。肯定的・共感的な言葉がけは、子どもたちの「自信や安心、自己肯定感、主体性」など、確かな育ちを促します。一人一人の成長(変容)した姿が、保護者の信頼と安心をより確かなものとしてくものと思います。

2) 安全・安心な 保育環境

2つ目は、不断の安全安心な保育環境づくりとその維持です。子どもの安全安心を脅かす事案が増え、保護者は安心して預けられる保育環境を強く求めています。子どもに最も身近な保育環境である保育者が、一人一人の「ヒヤリハット」を組織として共有し、常に安全管理意識を研ぎ澄ませていきたいと思っています。

3) 双方向の 関係性の充実

3つ目は、双方向の関係性の充実、さらなる深化です。職員間では、研修や自己目標のふり返りをもとに、相互理解と磨き合いのある保育組織をめざします。保護者とは、内容の軽重を問わず、親身に迅速に同一歩調で応えられる保育園をめざします。大人の連携・協働が子どもの健やかな育ちに欠くことのできない要素であると思っています。

4) 凡事徹底の 積み重ね

4つ目は、「当たり前があたり前にできている保育園」かです。このことは、保護者はもとより、関係機関、出入りの業者、地域の方々など、園を見守り支えてくださる皆さんが、折にふれ、見て聞いて感じていることです。一人一人を伸ばす、基本的な生活習慣の定着をおろそかにしないなど、凡事徹底の積み重ねは、信頼関係構築の源だと思っています。

保育の質的向上

以上を本年度重点達成の柱として、園運営の充実と保育の質的向上を図り、「明日も〇〇先生に会いたいな」「日の出に預けてよかった」を実感できる保育園をめざしたいと思っています。

令和5年度事業予定

Ⅰ 令和5年度 園行事および諸会議の予定

月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	諸 会 議 関 係
4	1	土	令和5年度進級・入園式				
	12	水	身長・体重測定				
			内科検診 歯科検診				
	19	水	4月誕生会				
	26	水	子どもの日お楽しみ会				
5	8	月	運動能力測定(以上児)~12日	5	12	金	令和4年度第4回監査会
	17	水	5月誕生会		19	金	令和5年度第1回理事会
6	1	木	遠足	6	8	木	令和5年度定時評議員会
	22	木	遠足				第2回理事会
	28	水	6月誕生会				
7	12	水	7月誕生会				
	21	金	バス遠足(ぶどう)				
8	2	水	おまつりごっこ	8	17	木	第1回監査会
	7	月	七夕		24	木	第3回理事会
	23	水	8月誕生会				
9	1	金	防災の日 避難所避難訓練				
	7	木	運動会				
	20	水	9月誕生会				
	27	水	りんご狩り				
10	10	火	個人懇談(10/10~13、10/16~20)				
	11	水	身体測定				
			内科検診 歯科検診				
	25	水	10月誕生会				
11	15	水	11月誕生会				
12	1	金	生活発表会	12	14	木	第2回監査会
	7	木	もちつき		21	木	第4回理事会
	13	水	12月誕生会				
	25	月	クリスマス会				
1	6	土	保育開始				
	18	木	雪中運動会				
	24	水	1月誕生会				
2	2	金	節分				
	14	水	2月誕生会				
			交通安全指導(ぶどう)				
3	1	金	ひなまつり	3	14	木	第3回監査会
	7	木	買い物ごっこ		21	木	第5回理事会
	13	水	3月誕生会				
	14	木	卒園式総練習				
	23	土	令和5年度第53回卒園式				
4	1	月	令和6年度第54回進級・入園式				
				5	16	木	令和5年度第4回監査会
					23	木	令和6年度第1回理事会
				6	7	金	令和6年度定時評議員会

2 「なかよし ほいく」

なかよしほいく	対 象	実施回数等
もじや かずと なかよくなるう	れもん・ぶどう組	年間 15～20 回程度
たいいくと なかよくなるう	以上児	月 1 回
えいごと なかよくなるう	れもん・ぶどう組	月 2 回 (れもん・ぶどう組各 1 回)
ボールと なかよくなるう	ぶどう組	月 1 回
クッキングと なかよくなるう	いちご組以上	年数回
ほんと なかよくなるう	全クラス	随時
うたや りずむと なかよくなるう	全クラス	随時

3 園児数

区分	クラス名	在 籍 数		合 計	移園児等内数	参 考 昨年度末
		男 子	女 子			
0 歳児	さくらんぼ	5	2	7	新 7	7
1 歳児	もも	9	9	18	新 10	16
2 歳児	いちご	9	9	18	新 1	18
3 歳児	りんご	8	12	20	新 3	20
4 歳児	れもん	7	12	19	新 1	19
5 歳児	ぶどう	8	12	20	新 1	20
合 計		46	56	102	新 22	101

※ 令和 5 年 5 月 2 0 日現在

2 職員体制

職 名	人 数	正職員	嘱 託	臨時職員	パート
園 長	1		1		
保 育 士	22	10		3	9
栄 養 士	1	1			
会 計・庶務	1				1
調 理 員	3			1	2
用 務 員	2				2
合 計	30	11	1	4	14